

今週のビルマのニュース 2008年3月7日【0802号】

「ビルマ国民には、勇気を持ち、断固として国民投票に反対するよう強く呼びかけます。軍政の国民投票計画は、1990年の総選挙の結果や、合法的な政党を始めとした政治勢力、そして国際社会の意見を一方的に無視するものだからです」
—亡命政府などの民主化諸団体による声明（3月3日）

今週の主なニュース：国民投票に反対した人の逮捕

軍政が2007年5月に憲法承認を問う国民投票を、2010年に総選挙を行うと発表（2月9日）。〔国民投票や憲法の問題点については【0801号】をご覧ください。〕

軍政が国民投票についての法律を発表（2月26日）。この法律には、国民投票に異論を述べたり実施を妨害すると投獄されるという規定がある。今週、早速適用が始まった。

- ・当局が国民投票に反対している住民を特定、リストを作成 イラワディ管区ニャウンドン郡で（DVB、3月3日）
- ・国民投票について発言した3人が逮捕されるヤンゴンの市場で（イラワディ、3月3日）
- ・国民投票で「反対票」が有効とされるかについて疑問の声（ミジマ、3月3日）

ビルマの亡命政府など国外に拠点を置く民主化7団体は、国民投票への反対を表明する声明を発表（3月3日）。

その他のニュース

ガンバリ国連特使が三度目のビルマ訪問（3月6日～9日）、6日はヤンゴンでニャンウィン外相と会談。

2月の政府開発援助（ODA）約束状況

無償資金協力

今週の約束はなし

草の根・人間の安全保障無償資金協力

- 2月26日 チン州、病院の医療機器購入（約220万円）
- 2月19日 ヤンゴン管区、結核センター改修（約886万円）
- 2月18日 ヤンゴン管区、鳥インフルエンザ研究所の器具購入（約567万円）

イベントなど

・写真展「ビルマ2007 民主化運動：高揚、弾圧、現在」のパネルがバンコク外国記者クラブ（FCCT）で展示（3月5～31日）
<http://www.fccthai.com/TheBulletin.html>

・講演会「ビルマからの願い」浄土真宗本願寺派安芸教区・沼田組連研友の会研修会（広島・ひろしまハイビル21-17階3月8日16時～）

・ビルマ人権の日（3月13日）

・日本ペンクラブ第26回WiP（ライターズ・イン・プリズン）の日 WiP・人権委員会 シンポジウム「なぜこの国を伝えたいのか」—ビルマ報道とジャーナリストの眼—（3月14日18時半～、東京・日本プレスセンターホール）
<http://www.japanpen.or.jp>

・原告本人尋問 ビルマ人難民申請者Cさん（3月11日14時、東京地裁民事38部）

・映画「ビルマ、パゴダの影で」（3月15日～）
<http://www.uplink.co.jp/burma>

・ビルマ人権の日：デモ行進「ビルマに自由と平和を～大阪アクション3.16」（3月16日12時半～14時、大阪御堂筋）問合：日本ビルマ救援センター

・伊藤穰一さん、川田龍平さんがビルマについて動画メッセージ
<http://youtube.com/burmainfo>

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://d.hatena.ne.jp/burmainfo/>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org/>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165

Eメールでの受信をご希望の方は、yuki@burmainfo.org にご連絡ください。